



平成 21 年 1 月 20 日

各 位

会社名 春日電機株式会社
代表者名 代表取締役 佐藤 將
(コード番号 6 6 5 0 東証第 2 部)
問合せ先 財務部次長 野島 辰弥
(TEL 0422-47-5881)

上場廃止等の決定に関するお知らせ

本日、東京証券取引所より、平成 21 年 1 月 21 日付をもって当社株式を整理銘柄に指定し、1 ヶ月後の平成 21 年 2 月 21 日付で上場廃止となる旨の通知を下記のとおり受けましたのでお知らせいたします。

記

上場廃止、整理銘柄指定

- (1) 銘柄 春日電機株式会社 株式
(コード：6650 市場区分：市場第二部)
- (2) 整理銘柄指定期間 平成 21 年 1 月 21 日 (水) から平成 21 年 2 月 20 日 (金) まで
- (3) 上 場 廃 止 日 平成 21 年 2 月 21 日 (土)
(注) 速やかに上場廃止すべき事情が発生した場合は、上記整理銘柄指定期間及び上場廃止日を変更することがある。
- (4) 上 場 廃 止 理 由 有価証券上場規程第 6 0 1 条第 1 項第 1 1 号 b (上場会社の四半期財務諸表等に添付される四半期レビュー報告書において、公認会計士等によって、「結論の表明をしない」旨が記載され、かつ、その影響が重大であると東京証券取引所が認める場合)に該当するため。

(注) 春日電機株式会社 (以下「同社」という。) の平成 21 年 3 月期第 2 四半期の四半期連結財務諸表について、監査法人は「結論の表明をしない」旨記載した四半期レビュー報告書を提出しました。

監査法人は、一部の購買取引及び販売取引について、会社はその取引実態を解明できないものがあるため、当該取引について結論を表明するための基礎が得られなかったとしています。また、一部の会社に対する貸付金について回収可能性を判断するための資料が確認できなかったため、当該回収可能性の評価について結論を表明するための基礎が得られなかったとしています。さらに、同社の四半期連結財務諸表によると、同社は重要な四半期純損失を計上し、多額の資金の流出により資金繰りに窮している状況であるが、同社から当該状況に対する合理的な経営計画が提出されないために、継続企業を前提として作成されている当該四半期連結財務諸表に対する結論を表明するための手続きが実施できなかったとしています。

また、同社は平成 21 年 3 月期第 2 四半期の四半期報告書において、一部仕入商品に係る不明な取引により 204 百万円の支払が発生して特別損失を計上しているなどと記載しています。

これらの監査法人が四半期レビュー報告書において結論を表明しないとした状況等を勘案すると、同社株式については、投資者の投資判断の基礎となる重要な情報が適正に開示されている状況とは到底認められず、これをそのまま放置するとすれば証券市場への信頼を著しく毀損するものであり、その影響が重大であると認められます。

以 上